

☆6月はロータリー親睦活動月間です。(ロータリーリソースウェブ記事より抜粋)

きれいな水で美味しいビールを！ロータリー会員が新たなアプローチを。

皆さんはビールを飲むとき、主要な原料である「水」について考えたことはありますか？あるロータリアンのグループがこの水について考え、画期的な活動をはじめました。

グループの名前は「[Beers Rotarians Enjoy Worldwide \(BREW\)](#)」(世界中でビールを楽しむロータリアンの親睦活動グループ)。英語で「醸造する」を意味する「BREW」と略されるこのグループは世界中でイベントを開き、ロータリーの重点分野である水と衛生のための資金調達活動を行っています。

メンバーの一人であるスティーブン・ラックさん(米国カリフォルニア州プレザントヒル・ロータリークラブ)は次のように話します。「ビールを飲むことで、例えばアフリカの村にきれいな水を届けられます。ビール好きで、ビールを買ったお金で世界でよいことができるなら、まさに一石二鳥ではないでしょうか」

BREWのようなロータリーの「親睦活動グループ」は、情熱を同じくするロータリアンが集まるグループである一方、同じような集まりに、「ロータリアン行動グループ」があります。行動グループの場合、ある特定の奉仕分野の知識や経験を持つロータリアンがメンバーとなっており、BREWはそこに目をつけました。きれいな水の提供を専門とする行動グループと協力すれば、より大規模に活動を展開できるのではないかと思ったのです。

「ビールをつくるには水が必要ですから、切っても切り離せない関係」と話すのは、BREWの共同創設者でアクラ・ウェスト・ロータリークラブ(ガーナ)元会長のモーゼス・アイリーさんです。「ビールは世界中で愛されています。私たちの目標は、世界中できれいな水を提供することです」

BREWのメンバーは、「[水と衛生のロータリアン行動グループ](#)」と協力して、支援する水プロジェクトを選び、これらのプロジェクトに親睦活動グループ会費の25%を寄付しています。メンバーはまた、資金面でのサポートを得るために、全大陸の大手ビール会社に働きかけています。この分野ではすでに、[Water.org](#)という非営利団体が、[ステラ・アルトワ](#)から120万ドルの助成金を受けています。

ロータリーによるこのような水プロジェクトによって多くの人たちの生活が改善されます。世界では、不衛生な水が原因で毎日3,000人の子供が、また、水を介した病気で8,000人が命を落としていると言われていています。さらに、世界の多くの地域では、女性が水汲みのためにかなりの時間を費やしていることも分かっています。この同じ時間を、水汲みではなく、家族の世話や仕事、社会貢献にあてることができるはずですよ。

週



報

ロータリー： 変化をもたらす

Rotary: Making a Difference

イアン H.S. ライズリー
2017-18年度 国際ロータリー会長



第2685号

平成30年
6月5日
2018年
JUN

Rotary Club of Naha
那覇ロータリークラブ

第2809回例会報告

例会記録・予定

出席報告

会 員 数	79名
出 席 計 算 会 員	79名
出 席	35名
欠 席	44名
出 席 率	44.30%
訂 正 出 席 率	60.76%

欠席会員名 森、新城、安里(政)、上原(義)、中村、碓井、比嘉、東川平(靖)、山城、梶原、吉村、新垣(豊)、平良(健)、長山、平良(修)、杉本、三反園、保田盛、喜屋武、許田、國吉、具志堅、今福、渡辺、吉橋、下石、新垣(安)、倉林、朱、宜保、井手上、上野、白石、北田、上原(進)、与那覇、真栄城、新垣(竜)、安里(繁)、長嶺(国)、前原、米須、赤嶺、堀川。

MAKE-UP 松島<次年度会長・米山奨学委員長セミナー>松島、宮城、戸田<地区研修協議会(沖縄)>新本、安里(政)、名嘉、當間、鈴木<地区納めの会>

ビジター 比留間 孝司氏(次年度地区米山奨学委員長-東京武蔵村山)
大浜 勇人氏(次年度地区米山奨学副委員長-石垣)

*ガバナー補佐訪問 友利 敏子氏(那覇南)
ゲスト 今西 泰彦氏(入会予定者-名嘉会長)

☆プログラム

6月19日(火) 18:30点鐘
「2017-18年度 最終夜間例会」

於：ロワジールホテル&スパタワー那覇1階
「あまいろ」 TEL 098-868-2222

*今年度もクラブ奉仕活動へのご協力を
ありがとうございました。

6月26日(火) 休会

2018-19年度 初例会

7月3日(火)

2018-2019年度 理事役員・各担当委員長ご挨拶

7月10日(火)

「2018-19年度 ガバナー補佐訪問」

国際ロータリー第2580地区

芝田 祐蔵 沖縄分区分ガバナー補佐(コザ)

那覇ロータリークラブ

事務局 那覇市西3-6-1(パシフィックホテル沖縄1階) TEL 868-1224 FAX 861-4918
E-mail アドレス naha-rc@m1.cosmos.ne.jp HPアドレス：<http://naha-rc.org/>
会長 名嘉 義明 副会長/クラブ奉仕委員長/会長エレクト 山城 博美 副会長/クラブカウンセラー 新城 安雄
幹事 當間 卓 クラブ会報委員長 新里 哲郎 副委員長 具志堅 興一

■ニコニコBOX(*^^)

比留間 孝司 次年度地区米山奨学委員長(東京武蔵村山) いつもお世話になります。本日、沖縄分区の会長エレクト・次年度米山奨学委員長セミナーに合わせて、メーキャップに伺いました。どうぞよろしくお願い致します。

友利 敏子 沖縄分区分ガバナー補佐(那覇南)

1年間、大変お世話になりました。新年度も楽しいロータリー活動を続けて参りたいと思いますので宜しくお願い致します。

名嘉 義明 会長 友利敏子ガバナー補佐がクラブ訪問にお見えです。一年間お疲れ様でした。ニコニコします。

宮城 和博 会員 5月生まれの誕生祝ありがとうございました。ニコニコ。

湧川 祐一 会員 比留間次年度地区米山奨学委員長、大浜次年度地区米山奨学副委員長をお迎えして。

■幹事報告 当間 卓 幹事

*2017-18年度「青少年交換派遣学生帰国・来日学生帰国前合同報告会」のご案内

日時:7月12日(木) 12:30~14:00 合同報告会合同歓送会 会場:沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ6階「シェルホール」会費:2,000円

■6月の誕生祝い🌸おめでとうございます🌸

- 1日 真栄城 嘉史(マエシロ ヨシフミ) 会員
- 2日 倉林 啓士郎(クラバヤシ ケイシロウ) 会員
- 5日 前原 正人(マエハラ マサト) 会員
- 7日 新本 博司(ニイモト ヒロン) 会員
- 10日 具志堅 興一(グシケン コウイチ) 会員
- 13日 与那覇 正明(ヨナハ マサアキ) 会員
- 21日 当間 卓(トウマ タカシ) 会員
- 25日 白石 武博(シライシ タケヒロ) 会員
- 26日 川畑 盛一(カワバタ セイイチ) 会員
- 27日 畔上 修一(アゼガミ シュウイチ) 会員
- 28日 上原 進(ウエハラ ススム) 会員

■特別会計 2017~2018年度 ニコニコBOX

前回までのニコニコBOX	¥478,500
本日のニコニコBOX	¥13,000
ニコニコBOX 累計	¥491,500

■友利 敏子 沖縄分区分ガバナー補佐訪問



一年間、お世話になりました、ありがとうございます。

■比留間孝司 次年度地区米山奨学委員長



引き続き米山奨学会へのご支援よろしくお願いします。

■米山学友 蘭茜(ランシー)さん近況報



亀川榮一米山奨学委員長よりご紹介頂きました。

■新入会者おめでとうございます



桑原 康二(くわはら こうじ) 会員 本籍:広島県 1965年10月2日生

職業:日本銀行那覇支店 支店長
 学歴:1989年東京外国語大学外国語学部卒業
 職歴:1989年 日本銀行入行 2004年業務局企画役 2011年 大阪支店業務課長 2017年水戸事務所長
 委員会:出席 名嘉義明会長推薦



石垣 正春(いしがき まさはる) 会員 本籍:沖縄県 1954年1月8日生

職業:南西医療器(株)専務取締役 学歴:八重山農林高等学校卒業 職歴:1972年 日産自動車(株)追浜工場 1973年 二葉器械(株) 1975年 アイ・エム・アイ(株) 1980年 南西医療器(現在に至る)
 委員会:親睦活動 鈴木康友会員推薦

■会長報告 名嘉 義明 会長

*6/19 最終夜間例会は全員出席をお願いしたいと思います。当日、例会を欠席される会員はクラブ事務局まで動画をお送り下さい。

■ロータリーショーケース 「サクラの植樹を実施」 環境保全委員長:白石 武博

沖縄県那覇市首里石嶺町の石嶺児童園で那覇ロータリークラブのサクラ植樹を実施した。

地球環境問題への意識を高めてもらうことを目的に国際ロータリー(RI)のイアン・H S・ライズリー会長が各クラブへ植樹を呼びかけていることを受け、那覇ロータリークラブのサクラ植樹が12日午前、那覇市首里石嶺町の石嶺児童園で行われ、会員24人が出席して、78本のサクラの木を園庭に植えた。

ライズリーRI会長は今年度スタートに当たって持続可能な奉仕として、各クラブで会員と同数の木を植えるように呼び掛け、那覇RCでもそれに応え、植樹を計画していた。12日は例会で児童園の上原裕園長から児童園の概要などについて説明を受けた後、園庭で植樹を行った。

名嘉義明会長は「子どもたちにも参加してもらった。植樹は環境問題への意識を高めてもらいたいとライズリーRI会長が提唱している。児童園で引き受けてもらい感謝している。植えっ放しではなく、水を掛けるなどを行い、子どもたちと触れ合っていきたい」とあいさつした。

この後、施設管理の社会福祉法人偕生会理事長の安里政晃会員、上原園長の3人が植樹を行い、会員も園の子供たちが見守る中、園庭の各所でサクラを植樹した。サクラの木は78本で、順調に育てば3年から5年後に花を咲かせる。文責:石堂清彦



*My Rotary よりご覧頂けます。ご登録もよろしくお願いたします。

IT委員長 新里 哲郎